

様式第 3 - 2 号

削減計画実施状況報告書（内容）

事業所名	独立行政法人 国立がん研究センター東病院
事業所の所在地	柏市柏の葉 6 - 5 - 1
事業所の主たる業種及び事業概要	病 院
報告期間	平成 2 4 年度分
温室効果ガス 排出量報告	◎基準年度 <u>9, 1 9 1</u> t-CO₂ (2 1 年度) ◎当該年度 <u>9, 2 8 0</u> t-CO₂ (内訳は別紙 1) ◎対基準年削減量 <u> 8 9</u> t-CO₂ 増加 ◎削減率 <u> 0. 9 7</u> % 増加 ◎目標年度 <u>9, 0 0 7</u> t-CO₂ (2 4 年度)
温室効果ガス 削減実施内容 (増加している場合は、その理由と今後の対策も記入する)	<具体的に記入する(別紙も可)> ① 21年7月医局棟(延床床面積約2,567㎡)、22年1月臨床開発センタープロジェクト棟[旧名称開発センターラボ棟](延床床面積約2,803㎡)が開設。各種設備も基準年度では一部の稼働であったが当該年度は通年フル稼働となった。 ② 都市ガスのCO₂排出係数が基準年(2.08)と今年度(2.19)とでは違う為、CO₂排出量が167t増加した。 上記2件の関係から増加した。 電力のピークカットを目的に常用ガスエンジン発電機(700kW)を24年度に新設し、25年度夏期平日の日中より実稼動となる。又、25年度には外来部署の増築工事を計画していることから温室効果ガス排出量は増加傾向となることが考えられる。 現在実施している節電方策の継続、避難誘導灯のコンパクトスクエア型への更新および一般場所蛍光灯照明のLEDランプへの変更等を計画し電力の削減により温室効果ガスの排出量削減につなげたい。また、今後老朽化設備等の更新時には高効率設備・省エネ機器の採用を実施していく。